



Daiwa Lease®
大和ハウスグループ

脱炭素ロードマップに向けた リーシングソリューション

大和リース株式会社
リーシングソリューション事業部
事業開発部 FPL推進室
稲村 和志



Daiwa Lease

One Stop Solution

建築とリースの豊富なノウハウと全国に広がるネットワークで、課題解決をトータルサポートします。

財務状況

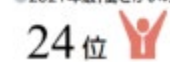


基礎データ(2021年5月末現在)



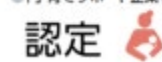
外部評価

●2021年版「働きがいのある会社」



世界最大級の従業員意識調査会社 Great Place To Work® が発表した日本におけるランキング。462社中、大和リース(従業員1,000人以上)において。

●「子育てサポート企業(プラチナくるみん)」



次世代育成支援対策推進法に基づき「子育てサポート企業」として高い水準の取り組みを継続的に行うことで厚生労働大臣の認定を受けた企業。



有資格者数(2021年5月末現在)



公民連携事業



自動車関連事業



複合商業施設



緑化関連事業



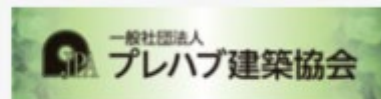
時間貸駐車場事業



再生可能エネルギー事業



所属団体・機構 全一覧へ >



事業紹介（多彩な事業領域）



建築工事

- ・庁舎・公共施設
- ・事務所
- ・店舗・商業施設
- ・工場・倉庫
- ・保育園・学童
- ・教育施設
- ・医療施設
- ・介護福祉施設
- ・寮・社宅
- ・その他



自走式立体駐車場工事

- ・認定商品立体駐車場
- ・個別認定対応



土地活用

- ・ロードサイド店舗
- ・事業施設
- ・介護福祉施設
- ・複合商業施設
- ・公有地活用
- ・コインパーキング



商業施設開発・運営

- ・Frespo (フレスポ)
- ・BiVi (ビビ)
- ・BRANCH (ブランチ)



PPP・PFI

- ・PFI - Private Finance Initiative -
- ・PPP (リース方式・デザインビルドほか)
- ・PRE (再開発・公有地活用)
- ・Park-PFI



自動車・機器リース

- ・カーリース
- ・LED照明リース
- ・AI物流ロボット
- ・カーシェア
- ・バス駐車場予約システム
- ・作業アシスト商品リース



緑化

- ・VERDENIA
- ・壁面緑化
- ・屋上緑化
- ・駐車場緑化
- ・ファニチャー緑化
- ・マテリアル



BPOサービス

- ・テレマーケティング
- ・バックオフィス
- ・WEBサイト

事例紹介

道路照明灯・公園灯リース事業にて整備

◆照明灯の一斉ＬＥＤ化で脱炭素と財政負担を低減

- ・木更津市が民間提案制度を活用し、脱炭素社会構築に向けた推進事業を公募する。
- ・当社は、太陽光発電設備とＬＥＤ化事業をリース方式で提案し、ＬＥＤ事業の採択された。
- ・道路照明灯、公園灯計1,507灯のＬＥＤ化改修と、すでにＬＥＤ化済みの照明灯合わせて1,634灯を維持管理を行う。



約6か月で調査から施工を完了

◆事業スケジュール

2020/4	・ 木更津市より民間提案による事業者募集 ・ 提案書の提出
2020/5	・ 事業採用 ・ 基本協定の締結
2021/3末	・ 事業契約締結（随意契約）
2021/4	・ 調査業務開始
2021/6	・ LED設置工事着工
2021/8末	・ 引渡し
2021/9/1～10年間	・ リース事業開始
2031/8月末	・ 事業終了後無償譲渡

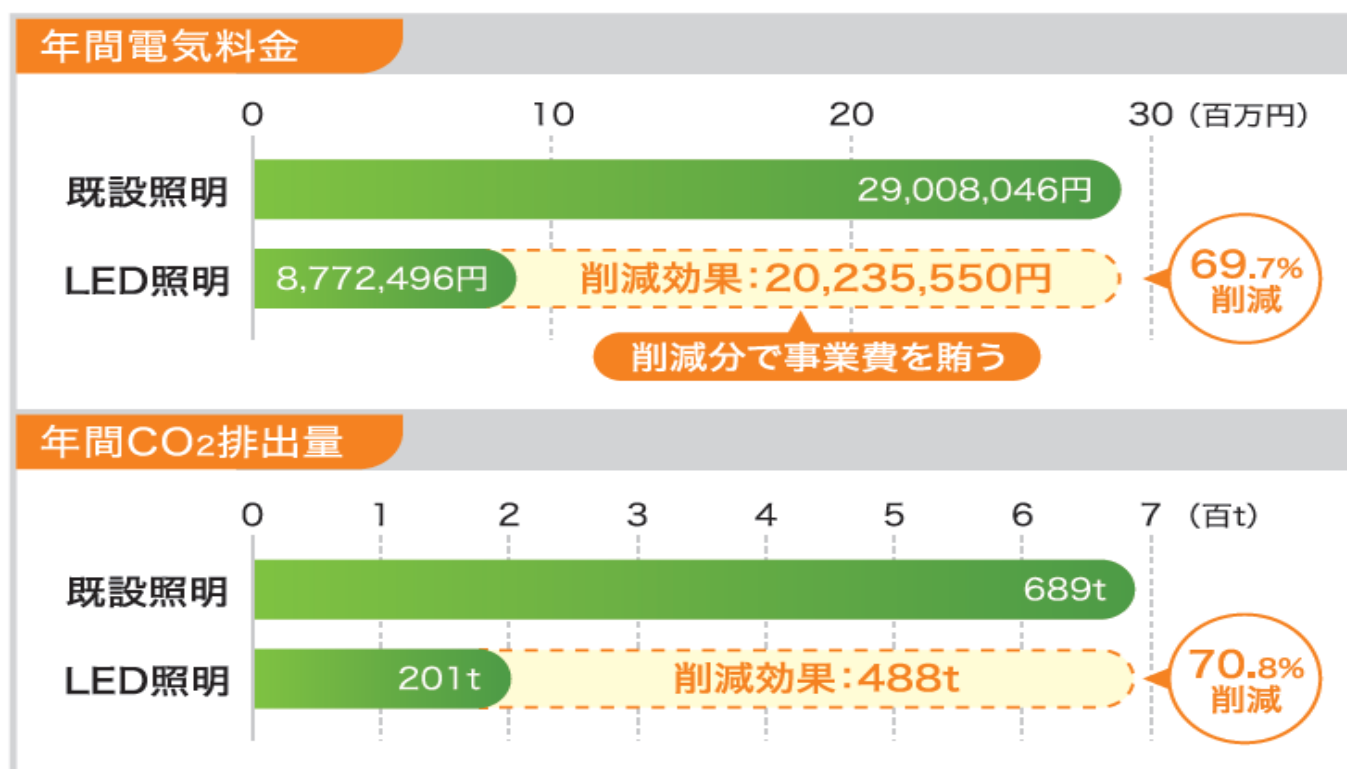


6
か
月
で
設
置
完
了

- ・ 設計施工を一括で発注するため、**最短で事業化**が可能
- ・ リース方式を採用することで、脱炭素化に貢献

道路照明灯・公園灯リース事業にて整備

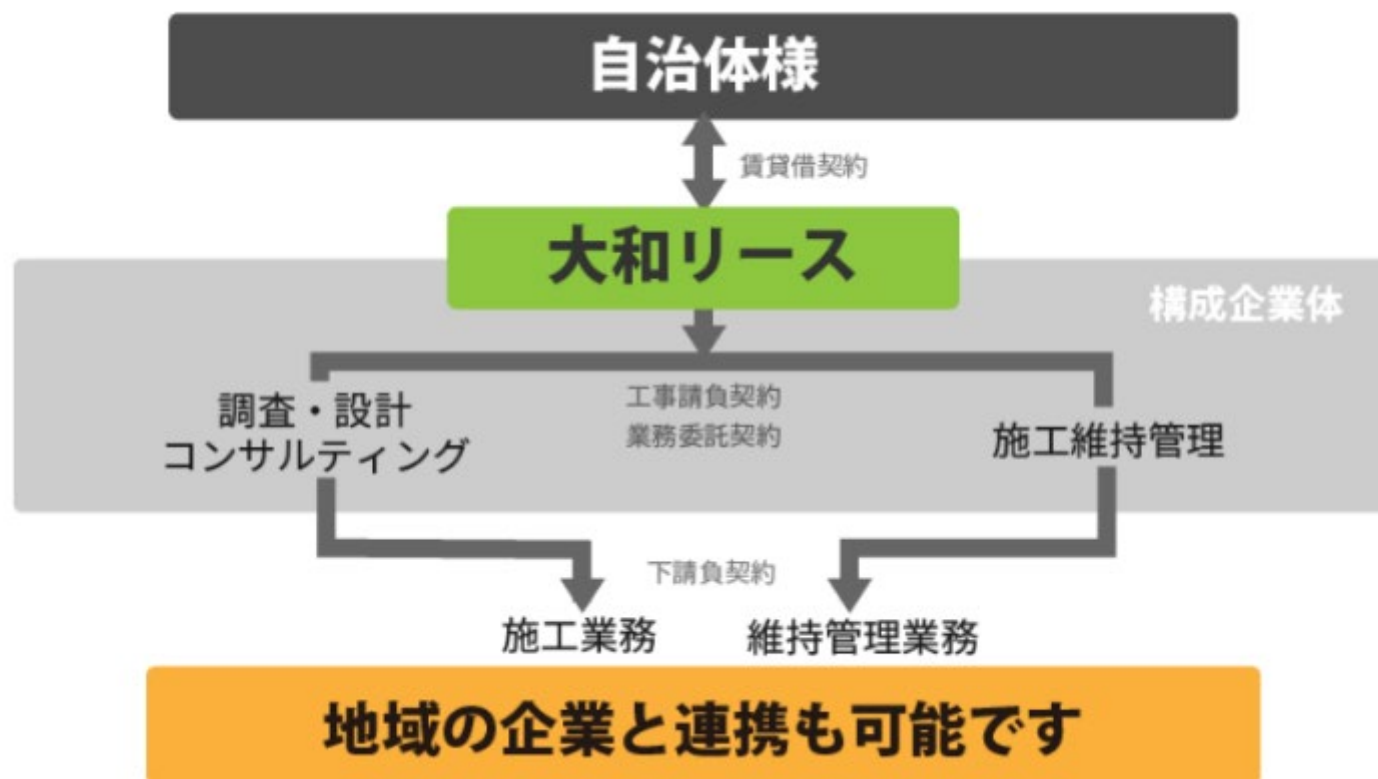
- ◆電気料金の削減範囲で事業化し新たな費用負担をかけずに
488 t の脱炭素に貢献



LED化に伴う電気料金の削減分(2021年度～2030年度)で工事費と維持管理費を賄います。
CO2排出量は年間488tの削減を見込んでいます。

地域企業と連携し事業を推進

◆調査・施工・維持管理に地元企業と連携し、地域経済波及効果に貢献



事業費の約80%を、地域企業へ還元

その他の事業効果

◆光害を抑えて効果的に路面を照らしている。

LED照明

- 上方への光を抑えて光害対策
- 路面を効率的に照らしている

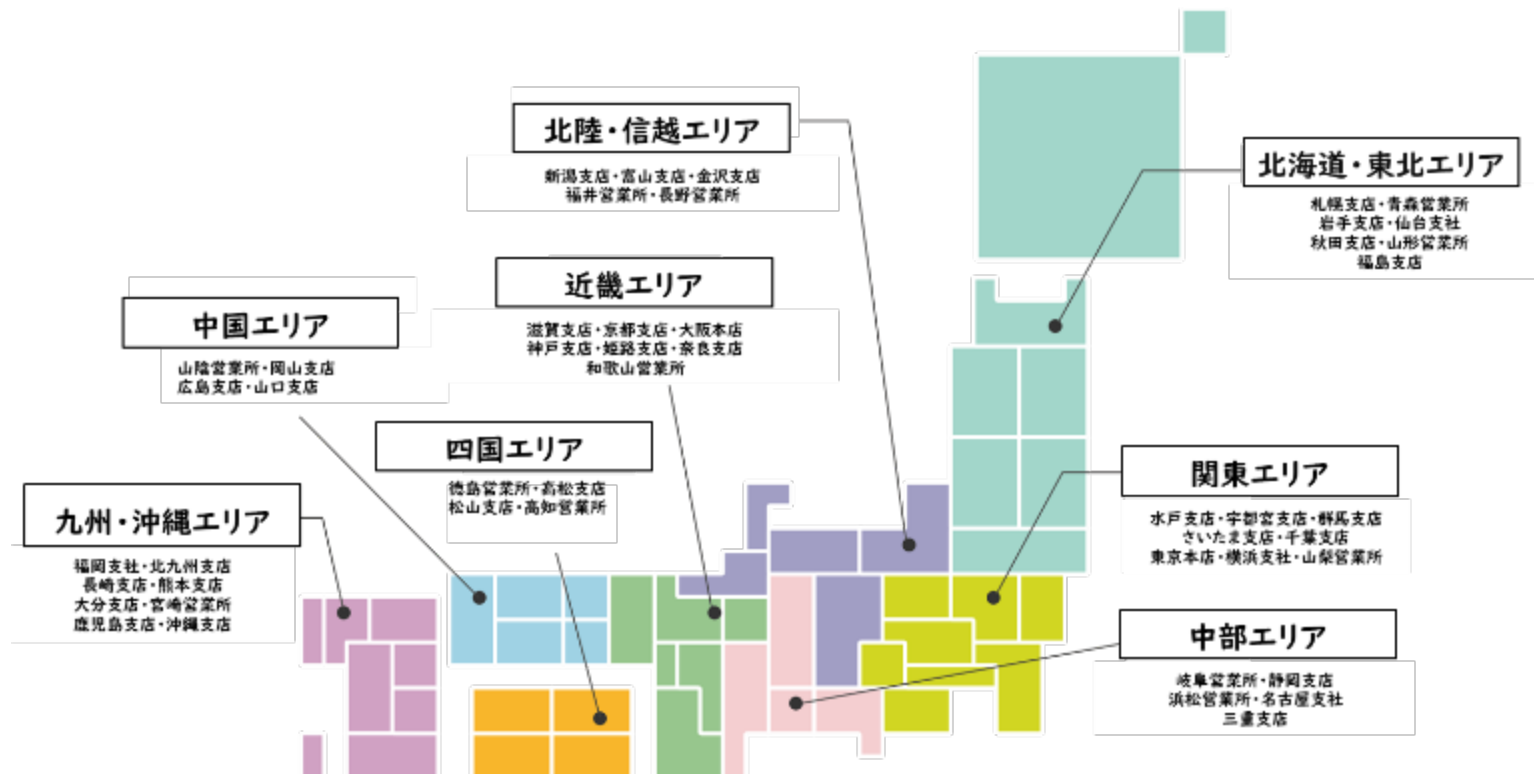
既存照明

- 空間全体を照らしている
- 路面に光が届きにくい

- ・上方光束を抑えることで、星空が見える街への配慮
- ・マンションなどへの光害撲滅

全国に営業拠点が49拠点

◆最寄りの担当者がご提案に伺います。



大和リースHP：<https://www.daiwalease.co.jp/>

参考資料

地方自治体が抱えている脱炭素への問題点

- 事業化までの資金がない。（予算が取れない）
- 従来発注だと省エネ化まで時間がかかる
- 計画を立てるのにコンサル資金が必要
- L C Cが読めない
- 仕様発注のため、コストダウンが困難



➡ 思う様に脱炭素が進まない。

地方自治体が抱えている脱炭素への解決策

民間活力を導入する。（ノウハウ・資金）



- 質の高い公共サービスを提供
- 業務効率の向上
- 新たな事業機会
- 市民サービス向上

➡ 脱炭素を加速するためには公民連携がおすすめ

導入する設備機器に合わせた導入手法

① リース → F P L をご提案します。

② E S C O

「Energy Service Company」

③ P P A

「Power Purchase Agreement(電力販売契約)」

↓ 公民連携の最新情報サイト

新・公民連携最前線
PPPまちづくり

<https://project.nikkeibp.co.jp/ppp/>

FPLとは？

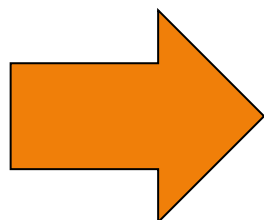
サステナブルで明るいまちを目指して

Facility Package Lease

ファシリティ・パッケージリースのご提案



設備機器の複合的リース提案



複合することで最短で
効率的に脱炭素を推進!!

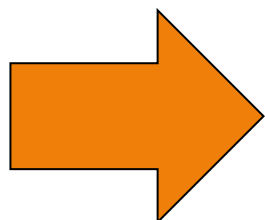
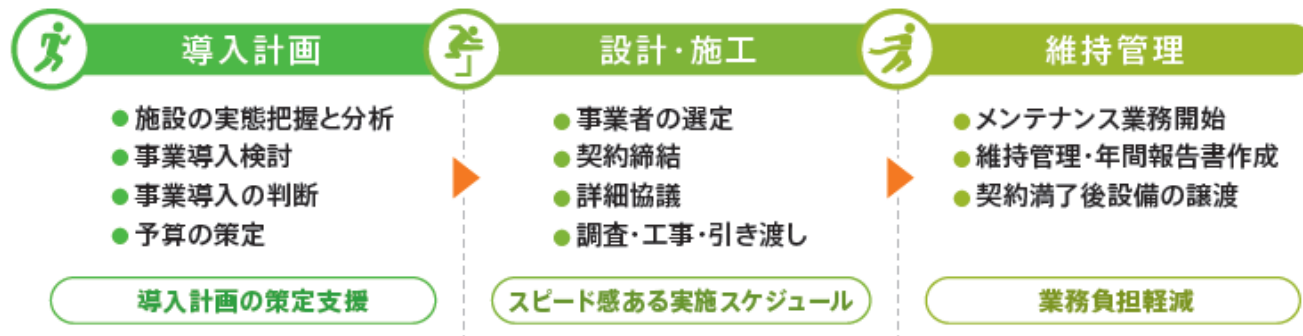
複合提案のメリットとは？

●ワンストップで提案する「ファシリティ・パッケージリース」5つのメリット



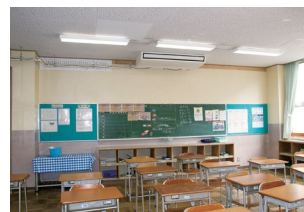
●スピーディな整備を トータルサポート

導入計画策定の支援から設計・施工、維持管理までワンストップでスピード感のある整備を実現します。



民間の力をご活用ください！！

対象となる設備機器



脱炭素への成功のカギは

**再エネと省エネを
効率よく導入する**

対象となる施設とは？

F P Lイメージ：照明、エコ空調

電力使用量の多い施設

夜間や休日にも電力使用している施設



◎ F P L 導入によるコストメリット大
短期で投資回収が可能！

電力使用量の少ない施設

夜間利用しない施設や、長期休暇や施設利用が少なかったり



▲ F P L 導入によるコストメリット小
投資回収期間が長期にわたる。

まとめて F P L

適度な投資回収期間となり、削減した電気料金の範囲で事業化



○ 複数施設をまとめることで、スケールメリットと設計・施工費を圧縮し事業メリットを創出

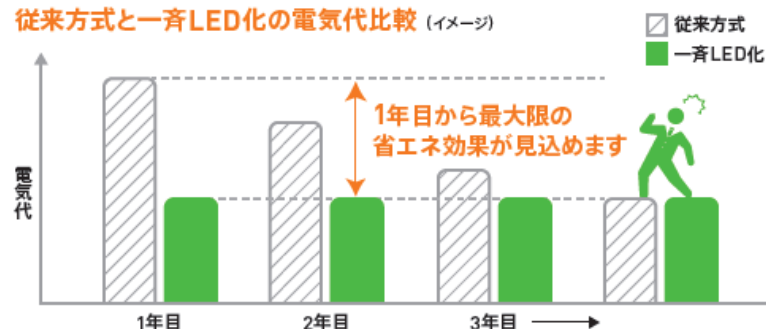
FPLのコストメリット

一斉LED化事業の場合



電気代を早期に削減

従来方式と一斉LED化の電気代比較（イメージ）



トータルコストを削減

一斉LED化による負担推移（イメージ）



電気料金と維持管理費の削減額以内でLED化が可能です。
残っている、蛍光灯・水銀灯はリースで検討ください。

自治体様向け
一斉LED化GUIDE

電気代削減量は？
初期費用は？
職員の負担は？

<https://www.daiwalease.co.jp/service/led/>

省エネ（一斉LED化事業）



導入実績（2021年5月末現在）

大和リースでは、自治体向けに初期投資を抑えられる
「リース方式」によるご提案を行っています

自治体数：**44自治体**

導入灯数：**357,704灯**

創エネ（太陽光・風力）



DREAM Solar ひぐち長崎

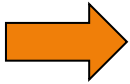


蘭越町港町小型風力発電所

◎LED照明・太陽光発電設備・蓄電池・エコ空調等様々な脱炭素設備納入実績があります。

設備導入を最短で実現

- ①地域分散型のエネルギー社会の実現
- ②B C P 対策
- ③地域経済の活性化
- ④産業の活性化による人口増

リーシングソリューションにより
様々な課題を解決します。



ありがとうございました。